サンホース全国大会

岡総　震災復興の講演も

岡総㈱（大阪市中央区、尾﨑正洋社長）は、代理店で組織するサンホース会（箇井二男会長）の平成28年度全国大会を9月2日、神戸で開催。尾﨑社長は〝ねじの本〟や〝在庫表〟発行など「3本の矢」と称する新サービスを発表したほか、当日は新規取扱商品（高耐食性表面処理）紹介や議事、〝東日本大震災復興の現状〟など2講演会も行われた。

新サービス「3本の矢」

「ねじの本」と「在庫表」を発行

柳橋社長（仙台螺子）

尾﨑社長（岡総）

講演する石川氏

箇井会長（横浜鋲螺）

大会には75社の会員関係者や同社幹部社員ら計85名が出席、前回以降の会員物故者に対し黙祷が捧げられた。箇井会長（横浜鋲螺）は「岡総様の創業は1926年なので今年で90周年、人間では〝卒寿〟に当たる。大阪では老舗の岡総様も、4代目の尾﨑社長が〝新生 岡総〟を目指し苦労されている。1993年業界初めての立体倉庫を設けられた八尾流通センターから、昨年は一部を〝ねじの故郷〟とも言うべき九条（大阪市西区）に移され、流通の円滑化を図られた。

景況は民間投資や輸出の回復が緩慢で、2014年の消費税増税以来、個人消費の落ち込み回復せず2度の増税先延ばしに至った。最近では原油や各種素材価格の下落により、商品全体の価格低下が広まっている。アベノミクスの旗印であるデフレ脱却も未だ足踏み状態にあり、まだまだ我慢の状況が続く。

先のリオ五輪では改めて日本や日本人の底力の凄さを痛感した。個人の実力を精一杯発揮しつつ、団体でもチームワークで結果を残す姿に感銘を受けた方も多いと思う。

サンホース会は岡総様とともに歩む会である。会員各位のチームワークで一層の繁栄に努めていきたい」と開会挨拶。

このあと事務局を代表し尾﨑社長が、参会御礼の言葉とともに景況判断や「3本の矢」と名付けた新サービス紹介を兼ね要旨別項の通り挨拶。

引き続き箇井会長を議長に議事へ移り、会計報告、監査報告が行われ各々承認された。また、新製品として高耐食性表面処理「ミクロテクトV3」の紹介が、ミクロテクス㈱開発部・高原弘樹氏より行われた。

そして「東日本大震災復興の現状」と題し、会員企業の仙台螺子㈱・柳橋邦彦社長が講演した。現役市議会議員で、第49代市議会議長も歴任した同氏は仙台市議会の重鎮。地元・仙台の歴史や企業進出の模様から、生々しい震災発生当時の状況と、その後も続く余震の模様、避難生活や復興に向けた人間の強さなどについて明確に述べた一方、〝温度差〟に悩う国の法律・施策への憤りも滲ませた。これらを通じ学んだ事として「自助・共助・公助」を挙げ、各々の具体例を示した上で、改めて日本全国ならびに海外からも幅広い支援を受けたことへの感謝の言葉で締め括った。

発行された「ねじの本」（左）と「在庫表」

引き続き休憩を挟み、「一流の人々から学んだもの～真のリーダーシップとは～」をテーマに、元TBSアナウンサーの石川雞氏による講演が行われた。同時代を過ごした長嶋茂雄、王貞治2人の名を挙げ、「心・技・体」や「3不」（休むな、遅刻するな、ミスするな）といったプロとしての生き様を通じ学んだ人生訓の数々を紹介。また現代ではイチロー選手やテニスの錦織圭選手を例に「目標がその日その日の勝利者になれるか否かを支配する」とし、人生は「当たり前の事を当たり前にやれるか否か」だと力説した。

講演後はポイント制による恒例のサンホース会特別企画セールについて説明があり、箇井会長による閉会の辞で終了。翌日は観光組、ゴルフ組になど関する基礎知識も収録しているので、ねじの参考書としてもお使いいただける。

第3の矢は、これら取扱商品の生地や表面処理別サイズを表組み一覧にした〝在庫表〟も発行した。お客様からの問い合わせに直ぐ答えられ、前記〝ねじの本〟収録品ともども全て午後5時までに受注、発送できる態勢を整えた。

当様には、この新サービスのご活用とともに、同じねじを曾つまら岡総へご用命賜るようお願い申し上げる。

尾﨑社長の挨拶

配送センター開設1年

当サンホース会は昭和41年に発足し今年で45年目を迎える。私がこの業界に入り約40年経つので、私の入社前から皆様デフレ脱却も未だ足踏み状態にあり、まだまだ我慢の状況が続く。

本年は、年初から2020年五輪関連の土木建築物件への期待が膨らんだが、中国の景気減速、中東や北朝鮮情勢不安などを受け、株価急落のスタートとなった。またGW明けには急激に円高が進み、輸出関連業種への影響が懸念されている。

8月に発表された電炉メーカーの4～6月期業績では、建築需要の減退、販売量の伸び悩み、販売価格の下落から全11社で減収、うち9社が減益となった。中国の大手高炉メーカーは採算改善に向け9月から販売価格の引き上げを表明、これに呼応し国内の高炉・電炉メーカーも現状価格からの是正に動く見通しで、徐々に材料価格値上げに拍車がかかりつつある。

実需に関しては秋以降、首都圏では老朽化したビルの建て替えや大型再開発案件など情報も掴んでいるが何分、関西にいる我々の実感には乏しい。ただ、地元・大阪では訪日外国人観光客減少は伝えられるなか、2018年まで〝ホテル戦争〟と称されるホテルや複合型高層商業施設などの建設ラッシュが続く模様だ。

先に箇井会長が話されたように、弊社は昨年9月24日に新しい拠点とし大阪九条支店及び配送センターを開設し、早や1年を迎えようとしている。これに伴いこの度「岡総3本の矢」と名付けて新サービスを提供させていただく。

第1の矢は、取り寄せ品の受注時間を従来午後2時半ないし3時で打ち切っていたが、7月1日から午後5時まで延長させていただいている。このサービスにより、おかげさまで皆様からの受注が急激に増えている。

第2の矢は、大手関係業者様との提携により在庫販売商品カタログとし〝ねじの本〟を発行した。規格寸法や参考数値、重量表などを写真や

三ツ知　名証二部へ上場

㈱三ツ知（名古屋市、村瀬修社長）は、9月1日、名古屋証券取引所市場第二部への上場を果たした。

これにより、同日以降、同社株式の売買は、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）と名古屋証券取引所市場第二部の両方において可能となっている。

TAPTITE　タップタイトは世界のブランドねじ
Sタイプ　Bタイプ　Pタイプ
製造品目
○タップタイト　○座金組込みねじ　○圧造部品　○圧造切削部品
○ピン、シャフト、リベット　○一般ねじ　○LH、LRスティックス　○アイロックス
○IDEタイト　○レムフォーム　○タップタイト2000　○ファスタイト
ISO認証取得工場
磯貝鋲螺工業株式会社
本社　〒125-0002 東京都葛飾区西戸4丁目11番13号 TEL(03)3603-5111(代) FAX(03)3690-4437
茨城工場　〒311-3496 茨城県小美玉市上玉里2239-2 TEL(0299)25-4981(代) FAX(0299)26-4999
海外工場　PT.ISOGAI INDONESIA
ホームページアドレス　http://www.isogaifastener.co.jp